2024年7月24日
愛知県美術館
プレスリリース

相国寺は、室町幕府三代将軍・足利義満（1358～1408）が永徳2年（1382）に発願し、京五山禅林の最大門派であった夢窓派の祖・夢窓疎石(1275～1351)を勧請開山に迎え、高弟の春屋妙葩(1311～1388)を実質開山とし創建された禅宗の古刹です。今も京都の地、御所の北側にその大寺の姿を誇り、金閣寺、銀閣寺の通称で名高い鹿苑寺、慈照寺を擁する臨済宗相国寺派の大本山です。

時代を通じ、相国寺は芸術家を育て、名作の誕生を導いてきました。室町幕府の御用絵師とされる相国寺の画僧・如拙と周文。室町水墨画の巨匠と称される雪舟。江戸時代の相国寺文化に深く関わった狩野探幽。そして奇想の画家・伊藤若冲、原在中、そして円山応挙…。中世に規範を得た相国寺文化圏の美の営みは、近世、近代、現代へと時を繋ぎ、相国寺、鹿苑寺、慈照寺が所有する美術品は相国寺境内にある承天閣美術館で公開されてきました。

本展覧会は、相国寺承天閣美術館開館40周年を機に開催するものです。国宝、重要文化財あわせて45件以上を含む相国寺派の名品を中心に紹介し、相国寺の美の世界をみつめ、未来へ託します。

展覧会名｜　相国寺承天閣美術館開館40周年記念
相国寺展―金閣・銀閣　鳳凰がみつめた美の歴史

会　　期｜　2024年10月11日［金］～11月27日［水］
会期中一部展示替えをします。
前期10月11日［金］～11月4日［月・休］
後期11月6日［水］～11月27日［水］

開館時間｜　午前10時～午後6時、金曜日は午後8時まで（入場は閉館30分前まで）

休 館 日｜　月曜日（ただし 10 月 14 日［月・祝］、11 月 4 日［月・休］、11 月 25 日［月］は開館）、10 月 15 日（火）、11 月 5 日（火）

会　　場｜　愛知県美術館（愛知芸術文化センター10 階）
〒461-8525　名古屋市東区東桜 1-13-2
美術館ウェブサイト https://www-art.aac.pref.aichi.jp/

アクセス｜　地下鉄東山線・名城線「栄」駅／名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、
オアシス 21 連絡通路利用徒歩 3 分

チケット｜　一般　1,800 円（1,600 円）
高校・大学生　1,000 円（800 円）
中学生以下無料
※（　）内は前売券および 20 名以上の団体料金です。
※本展会期中に限りコレクション展もご覧になれます。
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（愛護手帳）、特定医療費受給者証（指定難病）のいずれかをお持ちの方は、各券種の半額でご観覧いただけます。また付き添いの方は、各種手帳「第 1 種」もしくは「1 級」）または特定医療費受給者証（指定難病）をお持ちの場合、いずれも 1 名まで各券種の半額でご観覧いただけます。チケットをお買い求めいただき、当日会場で各種手帳（ミライロ ID 可）または特定医療費受給者証（指定難病）をご提示ください。付き添いの方はお申し出ください。
※学生・生徒の方は当日会場で学生証（生徒手帳）をご提示ください。

［販売期間］前売　2024 年 8 月 1 日［木］～10 月 10 日［木］
当日　展覧会会期中
［販売場所］主要プレイガイド、Boo-Woo（ブーウー）チケット、ローソンチケット（L コード:42694）、チケットぴあ（P コード:687-033）、セブンチケット、イープラス、ART PASS、主なコンビニエンスストア、愛知県美術館チケット売場 、中日新聞販売店など

平日限定券｜　一般シングル券　1,400 円
一般ペア券　2,600 円
当日券よりもシングル（1 枚）で 400 円、ペア（2 枚）で 1000 円もお得にご観覧いただけるチケットです。会期中平日のみ有効・枚数限定。
※平日限定券は一般のみとなります。
※ペア券はご購入時に 2 枚発行されます。2 枚同日、もしくはそれぞれ異なる日でもご観覧いただけます。

［販売期間］2024 年 8 月 1 日［木］～上限枚数に達し次第、販売終了
［販売場所］Boo-Woo（ブーウー）チケット、ローソンチケット（L コード:42694）、チケットぴあ（P コード:687-033）

主　　催｜　愛知県美術館、大本山相国寺、NHK 名古屋放送局、
NHK エンタープライズ中部、日本経済新聞社、中日新聞社
協　　賛｜　ライブアートブックス
特別協力｜　鹿苑寺、慈照寺
協　　力｜　京都仏教会
後　　援｜　JR 東海

展 覧 会
特設サイト｜　https://shokokuji.exhn.jp

展 覧 会
公 式　X｜　@shokokuji_exhn
Instagram｜　shokokuji_exhn

展 覧 会
問い合わせ先｜　愛知県美術館　052-971-5511（代）

巡回情報｜　【東京展】
会　　期　2025 年 3 月 29 日［土］～5 月 25 日［日］
会　　場　東京藝術大学大学美術館
主　　催　東京藝術大学、大本山相国寺、NHK、NHK プロモーション、
日本経済新聞社、東京新聞

【展示内容】

第 1 章　創建相国寺 ―将軍義満の祈願

「吾れ、新たに小寺を建てんと欲す」――
室町幕府 3 代将軍・足利義満(1358～1408)が発したその一言に、相国寺の歴史は始まります。寺は夢窓派の高僧たちの進言により小さな寺ではなく大伽藍の禅寺であることが望まれ、御所の北側、室町幕府の傍らに開かれました。明徳 3 年(1392)、発願から 10 年を経て伽藍が完成し落慶供養が行われました。

重要文化財　《足利義満像》
室町時代　15 世紀
鹿苑寺蔵【後期展示】

第 2 章　中世相国寺文化圏 ―雪舟がみた風景

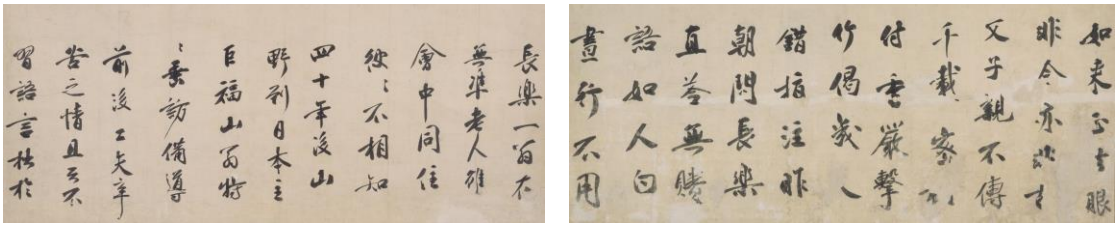
15 世紀の相国寺には、相国寺文化圏と名づけられるべき美の営みがありました。室町幕府の御用絵師であったとされる相国寺の画僧・如拙と周文は室町水墨画の様式を確立し、また、彼らを師と仰いだと語る雪舟(1420～1506？)は、若き日を相国寺にて過ごしたとされます。のちに室町水墨画の巨匠と称される雪舟がみた中世相国寺文化圏の風景を展開します。

伝周文《十牛図巻》（部分）
室町時代　15 世紀　相国寺蔵【通期展示】

重要文化財
陸信忠《十六羅漢図
賓度羅跋囉惰闍尊者（ひんどらばらだじゃそんじゃ）》（部分）
南宋時代　13 世紀　相国寺蔵
【後期展示】

第 3 章『隔蓂記』の時代 ―復興の世の文化

戦国の世の荒廃した相国寺を復興したのは 92 世住持・西笑承兌(せいしょうじょうたい)(1548～1607)。相国寺の復興に尽力し、天下人秀吉、家康のブレーンとなり外交僧としても活躍。相国寺中興の祖となりました。これに続く 1600 年代。復興の相国寺に登場するのが鳳林承章(ほうりんじょうしょう)(1593～1668)でした。西笑承兌の法嗣(はっす)で鹿苑寺の住持を務め、75 歳で亡くなる 34 年間の日記『隔蓂記(かくめいき)』は鳳林承章をめぐる風雅の時と場を伝える貴重な史料となっています。作品をめぐる『隔蓂記』の世界を再現します。



国宝　《無学祖元墨蹟　与長楽寺一翁偈語(ちょうらくじいちおうにあたうげご)》（部分）　鎌倉時代　弘安 2 年（1279）　相国寺蔵
右：第一幅【前期展示】　左：第三幅【後期展示】

第 4 章　新奇歓迎！古画礼讃！ ―若冲が生きた時代

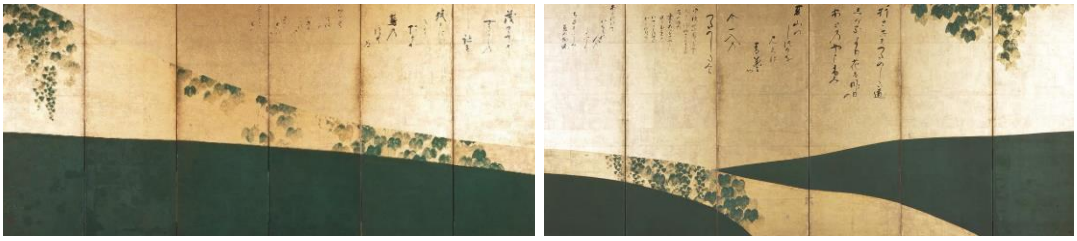
中世の相国寺文化圏を代表するビッグネームが「雪舟」であるとすれば、近世の相国寺の文化に賑わいを添えてくれたのは「若冲」と言えるでしょう。独特の絵画表現を完成させ、「私は理解されるまでに 1000 年のときを待つ」と言った若冲ではありますが、若冲が生きた 1700 年代は驚くほどにアバンギャルドな時代でした。人の交流を通し、ものの往来を通して、多感に構築される相国寺文化の新時代を再現してゆきます。

重要文化財　伊藤若冲《鹿苑寺大書院障壁画 二之間襖絵 松鶴図》（部分）
江戸時代　宝暦 9 年（1759）　鹿苑寺蔵【通期展示】

第 5 章　未来へと育む相国寺の文化 ―”永存せよ"

相国寺の什物は、どのように形成されてきたのか？なぜ今、この作品はここ相国寺に在るのか？
今回の展覧会を企画するにあたり重視した、ひとつの視点でした。相国寺の什物は中世より伝来するものもあれば、近世や近代の寄進などの新規受入により加わったものもあります。それらは今後、相国寺で活かされ、価値を見いだされ、什物としての履歴を積み重ねて成長してゆくことでしょう。この章ではそうした作品群を展示します。

重要文化財
円山応挙《牡丹孔雀図》
江戸時代　明和 8 年（1771）
相国寺蔵【後期展示】



重要文化財　伝俵屋宗達《蔦の細道図屏風》　江戸時代　17 世紀　相国寺蔵【前期展示】

【音声ガイド】
ナビゲーター：向井理さん（俳優）
貸出料金　　：お一人様 1 台　650 円（税込）

【関連イベント】
記念講演会
講師：高橋範子氏（相国寺学芸統括）
日時：10 月 11 日［金］午後 1 時 30 分～午後 3 時（午後 1 時開場）
会場：アートスペース A（愛知芸術文化センター12 階）
定員：180 名　事前申込不要・聴講無料、開始時刻に会場にお集まりください。

スライドトーク（学芸員による展示説明会）
日時：10 月 12 日［土］、10 月 19 日［土］、10 月 26 日［土］
　　各回午前 11 時～午前 11 時 40 分
　　11 月 8 日［金］午後 6 時 30 分～午後 7 時 10 分
会場：アートスペース A（愛知芸術文化センター12 階）
定員：180 名　事前申込不要・聴講無料、開始時刻に会場にお集まりください。

重要文化財
雪舟《毘沙門天像》
室町時代　15 世紀
相国寺蔵【前期展示】

相国寺承天閣美術館開館 40 周年記念
相国寺展―金閣・銀閣　鳳凰がみつめた美の歴史

広報用画像申込書

※ご掲載にあたっての注意事項

・本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的としたものに限らせていただきます。ご使用可能期間は本展覧会終了までです。

・ご使用の際は、別紙のキャプション情報（指定表記、作家名、作品名、時代、所蔵者名、展示期間）を全てご掲載ください。

・画像は、全て全図でご使用ください。トリミング、縦横比の変更、文字や他のイメージを重ねることはできません。

・展覧会情報の確認のため、校正原稿を以下の問い合わせ先に FAX またはメールでお送りください。

・掲載誌（紙）、録画 DVD 等を事務局宛に 1 部ご恵贈願います。ウェブ媒体の場合は、掲載 URL をお知らせください。

ご希望の画像番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

媒　　体　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
ジ　ャ　ン　ル：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
掲載・放送予定日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
貴　　社　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
ご 担 当 者 名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
E - m a i l：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
所　　在　　地：〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
電　　話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

広報に関する問い合わせ先／校正原稿等の送付先
「相国寺展―金閣・銀閣　鳳凰がみつめた美の歴史」広報事務局
（担当：共同 PR 内 三井）
〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F
TEL: 03-6264-2382／FAX: 0120-653-545
E-mail: shokokuji.exhn-pr@kyodo-pr.co.jp

広報用画像

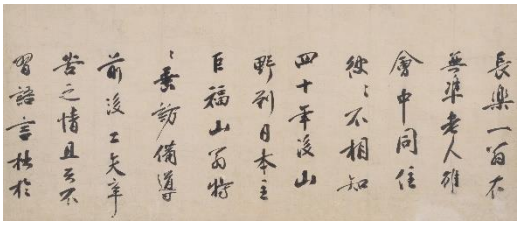
1

2

3

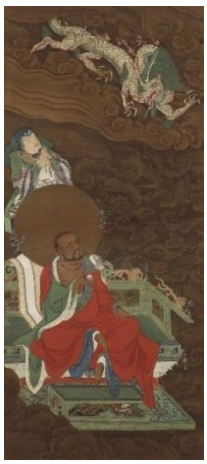
左幅

右幅


4

第三幅

第一幅


5

6

7

8

9

10

11

左隻

右隻

【キャプション情報】

1. 重要文化財　《春屋妙葩像》　南北朝時代　14 世紀　慈照寺蔵【前期展示】

2. 重要文化財　《足利義満像》　室町時代　15 世紀　鹿苑寺蔵 【後期展示】

3. 重要文化財　文正《鳴鶴図》　元～明時代　14～15 世紀　相国寺蔵【前期展示】
   ※どちらか 1 点のみ掲載の場合は、「(左幅)」、「(右幅)」の表記をお願いいたします。
   例）重要文化財　文正《鳴鶴図》（右幅）　元～明時代　14～15 世紀　相国寺蔵【前期展示】

4. 国宝　《無学祖元墨蹟　与長楽寺一翁偈語（ちょうらくじいちおうにあたうげご）》（部分）　鎌倉時代　弘安 2 年（1279）
   相国寺蔵　第一幅【前期展示】　第三幅【後期展示】

5. 重要文化財　陸信忠《十六羅漢図　賓度羅跋囉惰闍尊者（ひんどらばらだじゃそんじゃ）》（部分）　南宋時代　13 世紀
   相国寺蔵【後期展示】

6. 伝周文《十牛図巻》（部分）　室町時代　15 世紀　相国寺蔵【通期展示】

7. 重要文化財　雪舟《毘沙門天像》　室町時代　15 世紀　相国寺蔵【前期展示】

8. 伊藤若冲《竹虎図》（部分）　梅荘顕常賛　江戸時代　18 世紀　鹿苑寺蔵【通期展示】

9. 重要文化財　伊藤若冲《鹿苑寺大書院障壁画　二之間襖絵　松鶴図》（部分）　江戸時代
   宝暦 9 年（1759）　鹿苑寺蔵【通期展示】

10. 重要文化財　円山応挙《牡丹孔雀図》　江戸時代　明和 8 年（1771）　相国寺蔵
    【後期展示】

11. 重要文化財　伝俵屋宗達《蔦の細道図屏風》　江戸時代　17 世紀　相国寺蔵
    【前期展示】
    ※どちらか 1 点のみ掲載の場合は、「(左隻)」、「(右隻)」の表記をお願いいたします。
    例）重要文化財　伝俵屋宗達《蔦の細道図屏風》（左隻）　江戸時代　17 世紀　相国寺蔵【前期展示】